

## 6月の行事予定

- 17日（木） 歯科検診  
18日（金） 誕生会、水あそび開き  
21日（月）～25日（金）個別懇談  
23日（水） 総合避難訓練

## 7月の行事予定

- 2日（金） 避難訓練  
9日（金） 誕生会  
12日（月）～8月31日（火）夏期保育



※6月11日（金）に予定していた【お招き会】は新型コロナウイルス感染症対策のため、中止となりました。

※行事については新型コロナウイルス感染症等の状況により変更する場合があります。

# やまびこだより

社会福祉法人岡山こども協会 とよた保育園

赤磐市松木 549 TEL 995-0244

令和3年6月1日発行 278号



## ほし組が選ぶ！流行ったあそび

保育者やそら組の友だちが泥団子を作っているのを見て、ほし組の子どもたちも「泥団子作ろう」と友だちを誘い合い、泥を丸めてさら砂をかけ、丁寧に作っています。作っている途中に壊れてしまったり、ピカピカに磨くまではまだ難しいですが、泥団子づくりに夢中になっています。完成すると「小さいのができた」「大きいの作ってみよう」など話をしながら、作った泥団子の大きさや形を友だちと比べています。

これからも、泥団子づくりに磨きをかけるにはどうしたらいいか考えながら子どもと一緒に楽しみたいです。

河本 真里



そら組編

## 今月の製作

子どもから「のこぎりしてみたい」というリクエストに応え、のこぎりを使って製作をしています。「家でやったことある」とやる気満々で切り始めるました。自分が思ってたよりも木が固く、なかなか切れず「何でこんなに固くなったん」「もっと力を入れてやる」と力を調節したり、のこぎりの切る場所を考えてみたりしていました。

内田 沙緒里



## 誕生会

誕生日の子どもたちがみんなの前で自己紹介や、何歳になったかを発表したり、各クラスからお祝いの言葉やうたのプレゼントをもらったりします。みんなで誕生日を迎える喜びを共有しています。

おめでとう  
ございます



## 「日常の中から」

今年度の事業計画から基づいたテーマで「子どもの主体性」について書く事となり、保育雑誌で「SDGs」について書いた文章がありました。

「主体性って定義が難しいという人もいるけれど、実はとても単純なことで、自分の心の動きを体で表現すること。そして、その心の動きはどこから来るのかといえば環境からなんです。

たとえば、花が咲いているから『キレイだな』とか『これはなんだろう?』と心が動いて、花を摘んだり、匂いをかいだりする。その行為が主体性ということ』人間が主体性を發揮して行為をすればするほど、環境が変化するのでその環境から新しい心が生まれて、また、新たに主体的な行為をします。だから、環境と心と体は一体なんです。周りに豊かな環境があるからこそ、心地よい暮らしが実現する。主体的に生きることと自然と自然環境を守るということは、切っても切れない関係なんです。」と書いてありました。

今、保育園ではてんとう虫が蛹から返ったり、カエルが園庭を跳んだり、木々の実が熟れ始めています。また、地域の方から野菜や果物を頂いています。日常的に「食」や「命」についていろいろな経験ができる自然豊かなこの地域。子ども達も大人も積極的に関わることができます。まずは、大人と一緒に観察、体験をし、話し合える場を持つことで(年齢で経験できることは違いますが)環境面でも子どもの「主体性」が生まれるように、子ども自身が興味を持ち、心が動き、自分や友だちと考えて行動できるように日々の生活を大切にしたいと思います。

岡村 里恵



大きくなれ

4月に植えた百日草に  
触っています。



とよた保育園ホームページ URL とQRコード  
<https://toyota.okayamakodomokyoukai.jp>

# 今月のベストショット川柳~室内遊び編~

そら組



ほし組



つき組



にじ組



ゆき・はな組



～編集後記～

5月は岡山県にも緊急事態宣言が発令されました。例年こどもたちも楽しみにしている行事や、園での活動も自粛せざるを得ない状況となっています。そんな状況の中でもこどもたちの安全や笑顔を大切に、どのようなことなら楽しめるか、そして、こどもたちの育ちにつながるかを日々考えています。



## お知らせ

◆5月31日から岩竹笑利奈（保育士）が入ります。  
よろしくお願いします。



## 職員紹介～私の趣味～

私の趣味は、お菓子を作ることです。元々お菓子作りが好きで製菓のライセンスを取得しました。最近では、チーズケーキやフロランタン、マカロンもよく作っています。思い立った時に作ることが多く、夜にこどもたちが寝たあとキッチンに行き、急に作り出すこともあります。気づけば夜中の0時を過ぎていることもあります。今度は、何を作ろうかなと考え中です。



石田 未来

休日に息子たちとパワースポット巡りをすることです。県内のパワースポットを探しては、「行ってみよう」と連れ出しています。場所は山の中が多く、無事に帰れるか心配になるようなところまで行ってしまう事もありますが、行ってみると素敵なところが多く、息子たちも毎回ワクワクしながらついて来てくれます。



小原 三枝